

久保田秀夫^{*}・守屋忠之^{**} 青木川（赤石山脈）

上流石灰岩地域の植生（1）

H. KUBOTA & T. MORIYA : On Limestone Vegetation in Upper
Region of the Aoki River, Prov. Shinano. (1)

赤石山脈とその西方を並行して走る伊那山脈と、南北の従谷によつて接する赤石裂線を北流する青木川（5万分の1「大河原」・「赤石嶽」図葉参照）は、その水源を赤石裂線の一つである地蔵峠（1320m）および赤石山脈西側の南北につづく茶臼山塊に有し、茶臼山塊から西流して地蔵峠下部でその支流と合流して北流する。

青木川の茶臼山塊よりの川筋の支流は約1400m付近で合流し、峡谷をつくり谷深くして地獄谷と呼ばれる峻阻な地形を形成している。そして地獄谷の海拔約1350m付近には広大な石灰岩の露頭があり、燕岩と呼ばれる大岩壁が屹立し、さらに南の支流の一つ南股沢の上流の海拔約1560m付近には天子岩と呼ばれる大岩壁がある。この燕岩および天子岩をふくむ地獄谷の植生をみるに、大部分はかつ葉樹林帯に属し、その上部の海拔約1600m付近より、針葉樹林帯に移行している。また石灰岩壁には高山帯の要葉が多数遺存し植生もかなりの変化がみられ、植物地理学的に興味あるところである。この流域の植生は約70年前より長期にわたり伐採されたこともあり、また1960年の6月この地方をおそつた豪雨のため岩壁は崩壊しかなりの変化をもたらしたように思われる。私たちは、ここの植物相に非常な興味をもち所産する植物を明らかにしようと思い、最近にいたり久保田が単独でサクラ類などの調査のために入り、また守屋とともにシダ類を中心として2回調査を試みた。久保田はすでに（1933～1940年）この地を調査し、天子岩の植生の一部を報告している³⁾。また小泉秀雄氏も調査にあたられ報告されている¹⁾²⁾。不完全ではあるが資料の整理も一だんらくしたので今回はこの流域（地獄谷入口より天子岩頂部の海拔約1700m付近まで）一帯のシダ類について報告する。この稿を草するにあたり、種類の同定といろいろご指導賜つた東京大学倉田悟助教授に厚くお礼申し上げる。

PTERIDOPHYTA シダ植物

Equisetaceae トクサ科

Equisetum arvense L. スギナ A

* 東京大学日光植物園 ** 秩父市立影森中学校

- 1) 小泉秀雄：燕岩の遺存寒地帯（長野県史蹟名勝天然記念物調査報告 13, 1932）
- 2) ——：赤石裂線北半部調査（下伊那の植物 上 1950）
- 3) 久保田秀夫：天子岩及びその付近の石灰岩地帯の寒地性（高山）植物（下伊那の植物 上 1950）

本文中の記号は産地をしめす。A（青木谷流域）Te（天子岩）Tu（燕岩）

Lycopodiaceae ヒカゲノカズラ科

Lycopodium selago L. var. *miyoshianum* MAK. ヒメスギラン Te

Botrychiaceae ハナワラビ科

Botrychium lunaria Sw. ヒメハナワラビ Te*B. strictum* UND. ナガボノナツノハナワラビ A

Hymenophyllaceae コケシノブ科

Mecodium paniculiflorum COPEL. ヒメコケシノブ Te, Tu*M. polyanthos* COPEL. ホソバコケシノブ Te, Tu

Pteridaceae ワラビ科

Adiantum pedatum L. クジャクシダ A, Te, Tu*Coniogramme fauriei* HIERON. イヌイワガネソウ Tu*C. intermedia* HIERON. イワガネゼンマイ Te, Tu*Dennstaedtia hirsuta* METT. イヌシダ A*D. wilfordii* KOIDZ. オオレンシダ A, Te, Tu*Pteridium aquilinum* KUHN var. *latiusculum* UND. ワラビ A

Aspidiaceae オシダ科

Athyrium niponicum HANCE イヌワラビ A*A. pinetorum* TAGAWA タカネサトメシダ Te, Tu*A. vidalli* NAK. ヤマイヌワラビ A*A. yokoscens* CHRIST ヘビノネゴザ A*Byrsopteris maximowiczii* MORTON ナンタイシダ Te, Tu*B. mutica* MORTON シノブカグマ Te, Tu*Cornopteris cremuloserrulata* NAK. イツボンワラビ A*Cystopteris fragillilis* BERNH. ナヨシダ Te, Tu*Diplazium sibiricum* KURATA var. *grabrum* KURATA ミヤマシダ A, Te*D. squamigerum* MATSUM. キヨタキシダ A*Dryopteris crassirhizoma* NAK. オシダ Te, Tu*D. lacera* O. KUNTZE クマワラビ A*D. polylepis* C. CHR. ミヤマクマワラビ Te, Tu*D. sabaei* C. CHR. ミヤマイタチシダ Te, Tu*D. saxifraga* H. ITO イワイタチシダ Te, Tu*Gymnocarpium jessoense* KOIDZ. イワウサギシダ Te, Tu*Lunathyrium pterorachis* KURATA オオメシダ Te 本地方が、ほぼ南限に当る。*L. pycnosorum* KOIDZ. ハクモウイノデ A*L. p. var. vegetius* KURATA ミヤマシケシダ Tu*Mattieuccia orientalis* TREV. イヌガンソク A, Te, Tu

- Matteuccia struthiopteris* TODARO クサソテツ A
Phlegopteris polypodioides FÉE ミヤマワラビ A
Polystichum braunii FÉE ホソイノデ Te, Tu
P. craspedosorum DIELS ツルデンダ A, Te, Tu
P. ohmurae KURATA トヨグチイノデ Te, Tu
P. retro-paleaceum TAGAWA var. *coraiense* TAGAWA イワシロイノデ Te, Tu
P. tripterum PRESL ジュウモンジシダ A, Tu
Woodsia glabella R. BR. トガクシデンダ Te, Tu
W. manchuriensis HOOK. フクロシダ A, Te, Tu
W. polystichoides EATON イワデンダ A, Te, Tu
 Blechnaceae シンガシラ科
Struthiopteris amabilis CHING オサンダ Te
S. niponica NAK. シンガシラ Te, Tu
 Aspleniaceae チャセンシダ科
Asplenium capillipes MAK. ヒメイワトラノオ Te, Tu
A. incisum THUNB. トラノオシダ A
A. ruprechtii KURATA クモノスシダ Te
A. ruta-muraria L. イチヨウシダ Te
A. viride HUDS. アオチャセンシダ Te
Phyllitis scolopendrium NEWM. コタニワタリ Te
 Polypodiaceae ウラボシ科
Crypsinus veitchii COPEL. ミヤマウラボシ Te
Lepisorus angustus CHING ナガオノキシノブ Te
L. ussuriensis CHING var. *distans* TAGAWA ミヤマノキシノブ Te, Tu
Loxogramme graminmitoides C. CHR. ヒメサジラン Te, Tu
Polypodium fauriei CHRIST オシヤグジデンダ A (守屋記) つづく